



- 01.本のリクエスト
- 02.トピックス
- 03.展示予告

全館

01. 本のリクエスト

読書の秋
始めのましょ

利用したい資料(図書・視聴覚資料)が本学図書館にない場合、図書のリクエストをすることができます!今回は、選ばれた資料が書架に並ぶまでのルート、そしてリクエスト方法をご紹介します。

1. 選書

希望資料(図書・視聴覚資料)の選定ガイドラインに基づいて図書委員の教員が選書します。

<選定ガイドライン>

- 1.多くの人が利用できるもの。
- 2.専門性が高く教育、研究に不可欠と思われるもの。
- 3.最新の技術や文化に関わるもの。

紙書籍・電子ブックを問わず所蔵がある場合は、新たな購入はいたしません。漫画およびゲームの攻略本は、原則としてリクエストの対象外とします。



学修や研究に役立つね!

2. 装備

資料は書架に並べる前に装備します。(装備とは、IDや請求記号の貼付け、ブックカバー『透明カバー』をかけることです。)

3. 目録

資料の情報を登録します。(タイトル・著者・出版社など)この情報をもとに、蔵書検索(OPAC)から検索できるようになります。

4. 配架

受付カウンターで1週間取り置きし、優先貸出します。その後、新着コーナーに左上から請求記号順に並べ配架します。(日本十進分類法に基づき並べられています。)

分類記号と著者の頭文字を
確認しよう!



分類記号000~999の順に並んでいます。

必要な資料がない! そんな時はこのような流れでリクエストしてください!

図書館ホームページの「マイライブラリ」から申し込むか、受付カウンターにある「リクエスト用紙」に記入してリクエストボックスに提出してください。
必要事項を記入していない場合は、選書の対象外になりますのでご注意ください。

※専門学校生は、担任の先生に直接申し込んでくださいね!



詳しくは
ここをCheck!

マイライブラリは、図書館利用者個人のツールです。詳しくはここをみてね!(PDFファイル)



02. わたしの1冊

トピックス

～図書館スタッフ編～

図書館スタッフがおすすめする「わたしの1冊」、少しみなさんが手に取る本とは変わった方向性の面白さがあるかもしれません。新たな知識や思考を習得できたり、ストレス解消になるかも。



告白 湊かなえ / 著 双葉社

**本屋大賞
受賞**

OPAC情報
Check!→



「娘は死にました。しかし事故ではありません。このクラスの生徒に殺されたのです。」我が子を校内でなくした中学校の女性教師のホームルームでの告白から、物語は始まる。告白者が「級友」「犯人の家族」「犯人」と変り、次第に事件の全貌が明らかになっていく。衝撃のラストを巡り物語を醸した。イヤミス女王と呼ばれている湊かなえのデビュー作にして、第6回本屋大賞のベストセラー。2010年映画化される。八王子図書館新着図書コーナー裏の本屋大賞コーナーに所蔵。

(八王子図書館スタッフ Kさん)

お探し物は図書室まで 青山 美智子 / 著 ポプラ社

OPAC情報
Check!→



コミュニティハウスの中にある図書館が舞台の連作短編集で、どれも心がほっこりする内容で、とても読みやすいです。様々な悩みを抱えた人たちが、女性司書が薦めてくれる本を元に解決の糸口を見つけ、解決していくという話なのですが(実在の本も含む)、もし自分だったらどんな本を紹介してくれるのかなあと想像しながら読むと、結構楽しいです。そんな司書さんどこかにいませんかえ。

(蒲田図書館スタッフ Sさん)



限りなく透明に近いブルー 村上龍 / 著 講談社

**芥川賞
受賞**

OPAC情報
Check!→



私が淡い恋心を抱きながら読みました。40数年前高校生のころの青春時代が今走馬灯のようによみがえる1冊です。是非、現代の若者も1度読んでみては・・・ (八王子図書館スタッフ Mさん)

もっと人生は楽しくなる たぐちひさと / 著 ダイヤモンド社



最近、見つけた本です。読んでいるとなんとなく・・・腑に落ちます。・・・だよな～とか・・・そうそう!とか思ったりします。

(蒲田図書館スタッフ Kさん)

OPAC情報
Check!



ザリガニの鳴くところ ディーリア・オーエンス / 著 / 友廣 純 訳 早川書房

**本屋大賞
受賞**
「翻訳小説部門」

OPAC情報
Check!→



たった6歳で家族から見捨てられ、湿地の小屋に1人で住む少女カイアが主人公。学校にも行けず、村人からは「湿地の少女」と差別されながらも豊かな大自然の中で懸命に生きる姿に胸を打たれます。そんな彼女にある殺人事件の容疑がかかり、ラストには衝撃の結末が!ミステリー、少女の成長譚、動物学や差別問題など様々なジャンルが組み合わさって一つの物語となっていて、ページをめくる手が止まりません!

(八王子図書館スタッフ Tさん)

どちらかが彼女を殺した 東野 圭吾 / 著 講談社

OPAC情報
Check!→



仲の良かった教員から薦められて私が初めて読んだ東野圭吾作品です。この本を読んだ後、以前の作品が気になって、まとめて一気に読んだ記憶があります。最近では社会問題を取り上げた作品が多くなりましたが当時は推理小説が多く(この作品もそうですが)最後まで犯人を明かさず読者に推理を任せる。そんな作品もあります。最近の本だけではなく、ちょっと前の作風の違う作品を読むのも楽しいですよ。

(蒲田図書館スタッフ Kさん)



03. 展示予告

大学生にすすめる本

先生方が「ぜひ読んでほしい!」とおススメする本を紹介します。

期間: 9月13日(月)～
10月29日(金)

場所: 蒲田図書館

本屋大賞展

本屋大賞にノミネートされた全作品を紹介いたします。

期間: 10月18日(月)～
10月29日(金)

場所: 八王子図書館

科学道100冊展

理化学研究所が推薦する科学に関する図書の展示です!

期間: 12月中旬ごろ～

場所: 八王子図書館

ブック&マガジンリサイクル

重複等で受け入れなかった寄贈本と、保存期間が経過した雑誌を無償でお譲りいたします。

期間: 決まり次第お知らせします!

場所: 蒲田図書館

